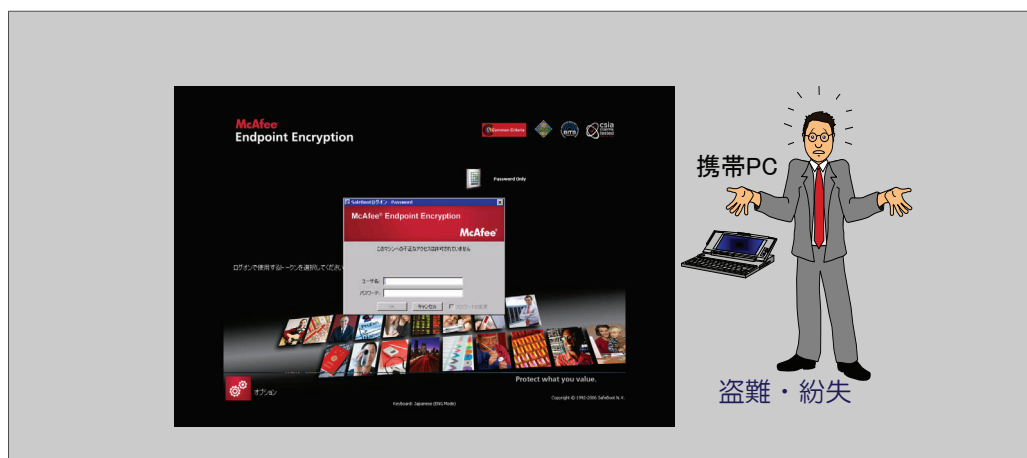


## HDD丸ごと暗号化システム



# McAfee® Endpoint Encryption

- PCの盗難・紛失を100%防ぐ手段はありませんが、被害にあってもPC内の情報が漏洩しないシステムを構築すれば防げる、それが McAfee Endpoint Encryption for Devicesです。
- HDDを丸ごと暗号化しておくことで物理的盗難に対応できるソリューションです。



### 商品構成

McAfee® Endpoint Encryption for Devices[ 開発元 : **McAfee** ]

### インストール対象

CPUはインテル社のペンティアム以上及び互換であれば動作可能。

### 暗号化アルゴリズム

- ・ RC5-12(1024bit, 12rounds) ・ RC5-18(1024bit, 18rounds)
- ・ AES(256bit) ・ AES FIPS(256bit) ・ DES (56bit)

### McAfee Endpoint Encryption for Devices の動作

- ① McAfee Endpoint Encryption for DevicesをインストールしてHDDを暗号化します。
- ② OSが立上る前にブートプロテクションにより認証をおこないます。(認証方法はPass入力、USBトークン等が利用できます)
- ③ 認証がOKであればOSが起動します。(NGであれば起動不可)
- ④ 認証後のアプリケーション使用の際にはMcAfee Endpoint Encryption for Devicesが随時HDDデータを暗号化/復号化しながら動作します。
- ⑤ OSが起動後は特別な操作は必要なく、あたかも通常にPCを使用している様に感じるので違和感もなく導入できます。
- ⑥ バックアップ機能により万が一パスワードを忘れて、HDD障害時も安全にデータを復旧することができます。

## ◆ ブートプロテクション

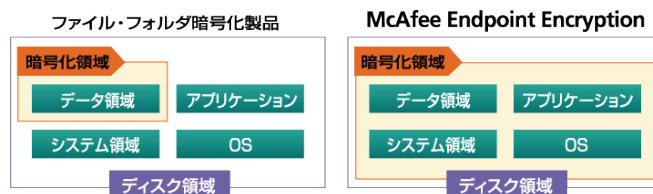
- ブート時OSが起動する前で（マスタートレコード上で）ユーザ認証を行い、認証されたユーザのみがパソコンを使用できます。
- ユーザ認証にはUSBトークン等を併用可能です。（オプション機能）
- ユーザ認証以降は通常の Windows と全く同じ使い勝手で、操作者に意識させません。



## ファイル暗号との比較

### ◆ ディスク暗号

- ハードディスクをセクタレベルで暗号化します。
- 高速で安定した暗号化/復号化処理を実現。
- リアルタイムの暗号化/復号化処理に要する時間はハードウェア環境にもよりますが、おおよそ数%程度の増加で従来と変わらない運用が出来ます。



## セクタレベルで暗号化

- 起動ディスクからハードディスクを直接覗いても、OSの管理するフォーマットもファイルの存在も確認できないので安全です。また、解析ツールを使用してもデータにアクセスすることはできません。

### ◆ セキュリティポリシーの一元管理

セキュリティポリシーは管理者が一元管理し、全登録端末で強制的かつ統一環境下で実行されます。設定情報はグルーピングによる階層構造で管理されるため、操作性に優れ、かつそれぞれのユーザーマシンに応じたポリシーを柔軟に設定し運用することができます。

### ◆ 対象OS

弊社Webサイトをご確認ください。

### ◆ ファイル暗号との併用

起動認証後は通常のPCと何ら変わりがありませんので、ドキュメントなどの秘匿にはファイル暗号との併用で更にセキュリティを高めることが可能です。

### ◆ オプション

ファイルやリムーバブルメディアの暗号化も別製品でご提供可能です。

